

副市長レビュー（春）調書

1 部局名 (課名)	危機管理監 (危機管理課)	
2 協議事項 (案件名)	災害情報伝達について	
3 背景・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の災害情報伝達手段のひとつである防災行政無線（同報系）は、整備から約30年が経過し、修繕部品が枯渇している。 ・電波法の改正により、無線機器の使用期限は平成34年11月末とされている。 ・平成28年度副市長レビューにおいて、システムの要求仕様書の作成については、参考意見とするため学識経験者を委員に含む「選定委員会」を設置することで了承を得た。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの選定において想定される通信事業者から、見積りを徴取し、概算事業費とした。 ・「災害情報伝達手段」の改修・整備の財源として予定している「緊急防災・減災事業債」（充当率100%、交付税措置率70%）については、平成28年度までの使用期限が平成32年度までに延長された。 	
5-1 方向性の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・災害情報伝達手段整備事業について、「緊急防災・減災事業債」を有効に活用するため、平成32年度を目標に整備する。 	
5-2 論点 方向性の決定 に向け議論 する事項	<ul style="list-style-type: none"> ①システムの仕様 ②事業費 	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> サマーレビューで審議 <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input checked="" type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 財務部とスケジュールについて協議すること。 ➤ 要求仕様について内容を副市長と調整すること。
7 その他		